Arista の VeloCloud SD-WAN™は、SASE の基本構成要素として、クラウド・ネットワーキングとセキュリティ・サービスを統合し、あらゆる規模の企業に柔軟性、俊敏性、スケーラビリティをもたらします。VeloCloud SD-WAN は、SDN（Software Defined Networking）の原則に基づいて構築されており、エッジからデータセンター、クラウドまでのエンドツーエンドの自動化、アプリケーションの継続性、ブランチの変革、セキュリティを支援します。

VeloCloud SD-WAN は、最新のアプリケーションに可用性と QoS（通信品質制御）を提供するとともに、分散された働き方に対してセキュアでユビキタスなアクセスを実現します。Arista の SD-WAN と最高水準の SASE の統合は、VeloRAIN（堅牢な AI ネットワーキング）アーキテクチャを基盤として構築されており、クラウド、生成 AI、アプリケーション変革を推進する現代の分散型企業に最適です。

VeloCloud SD-WAN は、AI ベースおよび非 AI ベースのアプリケーションそれぞれの、パフォーマンス、セキュリティ、スケーラビリティのニーズに対応します。VeloCloud SD-WAN はクラウドで提供されるソリューションとして、耐障害性に優れた WAN 接続を確保し、ブロードバンド、MPLS、LTE、衛星通信など柔軟な WAN 選択肢をユーザーに提供します。VeloCloud SD-WAN は、ネットワーク・コストを削減しながら、高いアプリケーション・パフォーマンスと可用性を提供します。わずかな劣化も検知し、1 つまたは複数の WAN リンクを動的に修復して、非常に満足度の高いユーザー・エクスペリエンスを実現します。多くの企業ではブランチ拠点に SD-WAN ハードウェア・アプライアンスを展開していますが、VeloCloud SD-WAN の拡張機能としてソフトウェアベースのリモート・クライアントも提供されています。さらに、VeloCloud SD-WAN Edge に組み込まれているエンハンスドファイアウォール・サービスが包括的なセキュリティを提供するため、ブランチ拠点に従来のファイアウォールを配備する必要性がなくなります。

VeloCloud SD-WAN のコンポーネント

VeloCloud SD-WAN ソリューションには以下の 3 つのコンポーネントがあります。

VeloCloud SD-WAN Edge

VeloCloud SD-WAN Edge は、クラウド内とクラウド外のあらゆる場所のアプリケーションへの安全で最適化された接続を提供するエンタープライズクラスのアプライアンスです。ゼロ・タッチでプロビジョニングされ、アプリケーションへの安全で最適化された接続を実現します。Edge は多様なフォーム・ファクタで提供されます。ハードウェア、ソフトウェア（VM）、クラウド・マーケットプレイスからのダウンロード、仮想ネットワーク機能（VNF）があり、これらの中ではハードウェア・アプライアンスが最も広くお客様のブランチ拠点に展開されています。

Edge は、Dynamic Multipath Optimization™（DMPO、動的マルチパス最適化）と深層アプリケーション認識（DAR）を使用して、複数のリンクを自動的に集約し、最適なリンクにトラフィックをステアリングします。VeloCloud SD-WAN Edge は高可用性（HA）展開モデルをサポートし、既存ネットワークに簡単に統合できます。

Edge はエンハンスドファイアウォール・サービスも提供しており、IDS/IPS、URL フィルタリング、悪意のある IP のフィルタリングなどの機能が含まれています。この追加のセキュリティレイヤーは、プライベート・ネットワークとパブリック・インターネットの間のバリアの役割を果たし、ブランチ拠点を不正アクセスや脅威から保護するために不可欠です。

VeloCloud SD-WAN Gateway

Gateway は、すべてのアプリケーション、ブランチ、データセンターへのデータ・パスを最適化し、クラウドとの間のネットワーク・サービスを提供します。VeloCloud の分散グローバル・ゲートウェイ・ネットワークは、VeloCloud またはサービス・プロバイダーがホストするか、オンプレミスに展開され、スケーラビリティ、冗長性、オンデマンドの柔軟性を提供します。

Gateway は、グローバル・クラウド・サービス（SaaS または IaaS）と各 VeloCloud SD-WAN Edge の間に DMPO、クラウド VPN、VeloCloud SD-WAN マルチソース・インバウンド QoS（通信品質制御）を実装し、ブロードバンド回線と専用回線をあたかも単一のハイパフォーマンス WAN 接続であるかのように使用できるようにします。

VeloCloud Orchestrator

Orchestrator は、Arista の VeloCloud SD-WAN のためのクラウド・ホスト型（またはオンプレミス型）の中央管理ツールです。Web ベースのユーザー・インターフェイス（UI）は、簡素化された設定、プロビジョニング、監視、障害管理、ログ記録、およびレポート機能を提供します。Orchestrator により、アプリケーション・デリバリとトラフィック管理のためのビジネスベースのポリシーを柔軟に実装できます。

ソフトウェア機能

カテゴリ	機能
AAA	RADIUS、ローカル認証と認可、マルチテナント 3 層 RBAC アーキテクチャ、監査、ロールと権限
可用性	VeloCloud SD-WAN Edge の高可用性*、VeloCloud Orchestrator の災害復旧、WAN Edge クラスタリングの高可用性を実現するマルチリンク
設定と監視	REST API、SDK（Java および Python）、Syslog、SNMP、NetFlow、4,000 以上のアプリケーション/カテゴリ、ANPM、アプリケーション使用状況、デバイス識別、ライブ・モード、ゼロ IT タッチ・アクティベーション、フローごとの可視化
展開の柔軟性	前準備不要、CLI 不要、グループ・ポリシー、統合 ICOM とエンド・カスタマー・ダッシュボード、VNF フォーム・ファクタ、マルチテナント・ステートレス・ヘッドエンド、ビジネス・ポリシー抽象化のためのトランスポート・グループ、オンプレミスまたはクラウドでのアプリケーション認識型サービス設定、RMA ワークフロー、カスタマイズされたアプリケーション・マップ
動的マルチパス最適化	アプリケーションとネットワーク状態に応じた 1 秒未満のステアリング、ジッタ/ロス補正、高速インテリジェント・ルーティング、インテリジェント・ゲートウェイ選択、リンク・アグリゲーション、TCP フロー最適化、単方向リンク測定、帯域幅検出
マルチテナント	VeloCloud SD-WAN Controller、VeloCloud SD-WAN Gateway、VeloCloud Orchestrator
ネットワーク・サービス	IPv4、IPv6、DNS、DHCP クライアント、DHCP サーバー、DHCP リレー、NAT
QoS	シェーピング、ポリシング、フローごとのキューイング、トンネル・シェーパー、マルチソース・インバウンド QoS、レート・リミッター、COS 認識、アウター/インナーDSCP タグ付け、スマート・デフォルト、MPLS COS
リモート・トラブルシューティング	ライブ・モード、アラート、イベント、リモート診断（DNS テスト、ping テスト、アクティブ・フローのフラッシュ、アクティブ・フローの一覧表示、パス、VPN テスト、パケット・キャプチャなど）、証明書管理ワークフローを備えた PKI インフラストラクチャ、診断バンドル
ルーティング	OSPF、BGP、スタティック、コネクテッド、ICMP プローブ/レスポンダ、オーバーレイ・フロー制御、パケットごとのアプリケーション認識型ステアリング、ルート・フィルタ、ルート再配布
SaaS/IaaS	クラウド・アプリケーションのパフォーマンス向上、主要な IaaS（AWS、Azure、GCP など）をサポート、セキュア・サービス・エッジ（Check Point、Zscaler、Palo Alto Networks、Netskope、Menlo Security、Forcepoint、OpenDNS など）
クラウド・プロバイダー	AWS、Azure、GCP、Alibaba、VMware Cloud on AWS、Azure VMware Solution。パフォーマンス・データはリクエストに応じて提供
セキュリティ	AES 256/128、SHA1/SHA2、IKEv2、VPNC 準拠の IPsec、PKI、セグメンテーション、TLS1.2、SCEP、ファイアウォール L2～L7、1:1 NAT、ポートフォワーディング、動的なブランチ間接続、MAC フィルタリング SaaS やインターネット・アプリケーションにアクセスするユーザーとインフラストラクチャを脅威から保護すると同時に、VeloCloud のエンハンスドファイアウォール・サービスと最高水準の SASE による可視化と制御を提供
エンハンスドファイアウォール・サービス	侵入検知（IDS）/侵入防止（IPS）、URL フィルタリング、悪意のある IP のフィルタリング、セキュリティ監視などの高度なファイアウォール機能
ホスト型ファイアウォール・ログ記録	クラウド上のホスト型ログ記録インフラストラクチャが顧客に提供され Edge から受信するファイアウォール・ログを収集、保存可能

ソフトウェア機能

カテゴリ	機能
セキュリティ監視ダッシュボード	Security Overview 画面（[VeloCloud Orchestrator UI]>[Monitor]>[Security Overview]）に、検知/防止された脅威、影響を受けた/保護されたエッジなど、セキュリティに関連するリアルタイムの統計情報を表示。
ポート・セキュリティ	Wi-Fi 802.1x – WPA-Enterprise（EAP-MD5、EAP-TLS）、WPA-Personal 802.1x- Enterprise（EAP-MD5、EAP-TLS） - MAC アドレスベースのアクセス（ローカル） スイッチ・ポートとルーター・ポートの両方で 802.1x をサポート MAC アドレス・バイパス（MAB）：802.1x 認証をサポートしない LAN デバイスの MAC アドレスは、RADIUS サーバーと照合可能
VLAN タグ付け	802.1Q、802.1ad、QinQ（0x8100）、QinQ（0x9100）、ネイティブ VLAN
WAN オーバーレイ・サポート	パブリック/プライベート/ハイブリッド・トランスポート、クラウド、オンプレミス

ソフトウェアのサブスクリプション・エディション

VeloCloud SD-WAN のソフトウェアには複数のサブスクリプション・エディションがあり、多様なユースケースに対応するため、それぞれ異なる機能セットを備えています。各エディションの機能を以下の表に示します。

機能	Standard エディション	Enterprise エディション	Premium エディション
VeloCloud Orchestrator	✓	✓	✓
動的マルチパス最適化（DMPO）	✓	✓	✓
Edge のサポート台数	無制限	無制限	無制限
データ・セグメントの最大数	4	128	128
プロファイルの最大数	4	無制限	無制限
パートナー・ゲートウェイのサポート（SP のみ、Premium では SaaS アクセスのみ）	✓	✓	✓
Edge での NGFW 展開のための仮想サービス・オーケストレーション	✓	✓	✓
ルーティングのサポート	BGP、OSPF	BGP、OSPF、マルチキャスト	BGP、OSPF、マルチキャスト
SaaS およびクラウド・セキュリティ・サービスへのクラウド・ゲートウェイ（トンネリングなし）	X	X	✓
トンネル経由でのレガシーDC、IaaS、またはクラウド・セキュリティ・サービスへのクラウド・ゲートウェイ（非 SD-WAN 宛先）	アドオン	アドオン	✓
エンハンスドファイアウォール・サービス（IDS/IPS、URL フィルタリング、悪意のある IP のフィルタリングなど）	アドオン	アドオン	✓
ホスト型ファイアウォール・ログ記録	✓	✓	✓
セキュリティ監視ダッシュボード	✓	✓	✓

機能	Standard エディション	Enterprise エディション	Premium エディション
エッジからインターネット/クラウド・セキュリティ・サービスへの直接アクセス（BGP over IPsec）	✓	✓	✓
API を介した IaaS またはサードパーティ製クラウド・セキュリティ・サービスへの自動トンネル設定	X	Edge から	Edge または Gateway から
PCI 認定サービス	アドオン	アドオン	アドオン
上位エディションへのアップグレード	✓	✓	なし
ハブ・クラスタリング	✓	✓	✓
クラウド VPN ハブとしてのゲートウェイ	X	X	✓
自動 VPN 設定	ハブからスポーク	ハブからスポーク+動的 B2B	ハブからスポーク+動的 B2B
カスタマイズ可能なビジネスおよびセキュリティ・ポリシー	✓	✓	✓
パスの可視化	ラストマイル	ラストマイル+拠点間	ラストマイル+拠点間
PKI 証明書管理	組み込み型認証局（CA）	組み込み型認証局（CA）+中間および外部 CA	組み込み型認証局（CA）+中間および外部 CA
エディションの混在	✓	✓	✓

VeloCloud SD-WAN の帯域幅

VeloCloud SD-WAN は、以下の表に示す帯域幅に基づいてライセンスされます。

Edge / BW	10 M	30 M	50 M	100 M	200 M	500 M	1 G	2G	10 G	40 G	100 G
Edge 710-W、710-5G	✓	✓	✓	✓	✓	✓	X	X	X	X	X
Edge 720	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	X	X
Edge 740	X	X	X	✓	✓	✓	✓	✓	✓	X	X

Edge の販売終了モデルの一覧については、製品ライフサイクルの最新情報を参照してください。

ハードウェア交換サービス

- ハードウェア版の Edge には 1 年間の保証が付帯しており、この保証の修理対応は機器返送方式（Return-to-base）となります。
- A-Care ハードウェアおよびソフトウェア・サポート SKU の購入が可能であり、1 年間の保証と並行して適用されます。

ハードウェア RMA サポート・プラン	
2 時間で交換	RMA 承認後 2 時間以内に交換品を発送
4 時間で交換	RMA 承認後 4 時間以内に交換品を発送
翌営業日（NBD）	ハードウェアの迅速な交換を翌営業日までに提供
オンサイト・サービス（アドオン）	翌営業日対応と 4 時間対応のサービス・レベルで利用可能

物理 Edge のモデル

販売中の VeloCloud SD-WAN Edge アプライアンス・モデルは、7x0 シリーズ、3xx0 シリーズ、4100 シリーズ、および 5100 シリーズです。柔軟な展開オプションが用意されており、Wi-Fi 内蔵モデルと非内蔵モデルや、中国で販売する認証を取得しているモデルがあります。

- VeloCloud SD-WAN Edge（Wi-Fi 内蔵）：下記の「物理 Edge の仕様」の表を参照してください。
- VeloCloud SD-WAN Edge（Wi-Fi 非内蔵）：これらの Edge には Wi-Fi 機能が内蔵されていません。それ以外の仕様は Wi-Fi 内蔵モデルと同一です。下記の「物理 Edge の仕様」の表を参照してください。これらのモデルは、モデル名の末尾に「N」が付きます。
- VeloCloud SD-WAN Edge（中国認証取得）：これらの Edge は、中国固有の規制に基づく認証を取得しており、中国版 TPM モジュールを搭載しています。それ以外の仕様は中国非対応モデルと同一です。これらのモデルは、モデル名の末尾に「C」が付きます。

物理 Edge の仕様（パフォーマンスとスケール）

注：ソフトウェア・リリース 6.1 は、パフォーマンスの最適化と効率性の向上を提供します。Edge が以下と同様のパフォーマンスを実現するには、ソフトウェア・コード R6.1 以降を使用する必要があります。

Edge	710-W、710-5G	720	740
ルーティング・モード・ポート使用時の各 Edge の最大スループット（1300B）[1]	950 Mb/s	5.2 Gb/s	7.2 Gb/s
ルーティング・モード・ポート使用時の各 Edge の最大スループット（IMIX）[2]	395 Mb/s 350 Mb/s[5]	2.3 Gb/s	3.5 Gb/s
強化ファイアウォール・サービス使用時の各 Edge の最大スループット（アプリケーションミックス）[3]	280 Mb/s	1.2 Gb/s	2.0 Gb/s
最大トンネル・スケール	50	400	800
1 秒あたりのフロー数	4000	18,000	26,000
同時フローの最大数	225,000	440,000	900,000
エンハンスドファイアウォール・サービス使用時の同時フローの最大数	110,000	220K	450K
BGP ルートの最大数	100,000	100,000	100,000
セグメントの最大数	32	128	128
NAT エントリの最大数	225,000	440K	900K

1. AES-128 暗号化および DPI を有効にした状態で、ラージパケット（1300B）ペイロードを使用した場合の Edge の最大パフォーマンス

2.AES-128 暗号化および DPI を有効にした状態で、平均パケット・サイズ 417B のペイロードを使用した場合のインターネット・トラフィック（IMIX）のパフォーマンス

備考：VeloCloud SD-WAN Edge は、マルチギガビットのパフォーマンスを実現するクラスタリング展開もサポートします。

3.TCP および UDP トラフィック・プロファイルのエンタープライズ・アプリケーションが混在する状態で、TREX 環境を使用して測定された、エンハンスドファイアウォール・サービス使用時のパフォーマンス値。

エンハンスド HA リンクのパフォーマンス

Edge	710-W、710-5G	720	740
EHA リンク全体の最大スループット（IMIX）	260 Mb/s	1 Gb/s	2 Gb/s

備考：リリース 5.2 以降、あらゆるインターフェイス（10G インターフェイスを含む）を HA に使用可能

接続

Edge	710-W、710-5G	720、740
LAN / WAN 1G RJ-45	4	なし [2]
LAN / WAN 2.5G RJ-45	なし	6
LAN / WAN 1G SFP	1	なし
LAN / WAN 1G/10G SFP+	なし	2
LAN / WAN 25G SFP28	なし	なし
LAN / WAN 40G QSFP	なし	なし
WiFi 内蔵	あり	なし
5G/LTE 内蔵	あり、710-5G のみ	なし
USB ポート（3G/4G LTE）	1[1]	2[1]

1.USB 3.0 ポート

2. 2.5G RJ-45 ポートは 1G/100M/10M と下位互換性があります。

メモリとストレージ

Edge	710-W、710-5G	720	740
システム・メモリ（RAM）	4 GB	8 GB	16 GB
システム・フラッシュ	16 GB	16 GB	16 GB
システム・ストレージ	-	64 GB	64 GB

寸法、電力、環境、信頼性

Edge	710-W、710-5G	720	740
冷却	ファンレス	ファン	
設置	デスクトップ、壁面設置、19 インチ・ラック・マウント		
サイズ（幅 x 奥行 x 高さ）	206 mm x 179.5 mm x 35 mm	44 mm x 206 mm x 230 mm	
ユニット重量	907.18 g（2 lb）	1179.34 g（2.6 lb）	
総重量	2267.96 g（5 lb）	2721.55 g（6 lb）	
電源	外部： AC		
AC 入力	電圧：100V～240V オートレンジ、周波数：50 Hz～60 Hz		

寸法、電力、環境、信頼性

Edge	710-W、710-5G	720	740
電力負荷（標準/最大）	15W/20W	20W/48W	
動作条件	温度：0 ˚C～40 ˚C、湿度 5%～85%、高度 5000m		
非動作条件	温度-40 ˚C～70 ˚C、湿度 5%～95%、高度 5000m		
MTBF[1]	28 年	44 年	

1. Telcordia SR-332 手法に基づく MTBF。システム・ファンを計算から除外（周囲温度 25℃）

ハードウェア・アクセサリ

マウント・ブラケットおよびレール

Edge モデル	同梱	追加オプション	部品番号
710-W、710-5G、720、740	壁面設置用ブラケット	2RU ラック・マウント・シェルフ	VC-AC-RMB

電源アダプタ、ケーブル、ガイド

Edge	電源アダプタ[1]+ケーブル	イーサネット・ケーブル	クイック・スタート・ガイド
710-W、710-5G、720、740	·	·	·

1 すべての Edge に外付けまたは内蔵の電源ユニットが付属します。

無線の仕様

無線 LAN（Wi-Fi）の仕様

Wi-Fi 機能	710-W、710-5G
Wi-Fi 規格	802.11 a/b/g/n/ac/ax（Wi-Fi 6）
周波数帯域（GHz）[1]	2.412～2.452、5.180～5.230、5.745～5.795
アンテナ（最大データ・レート）	2x2 MIMO
最大同時 SSID 数	4
最大送信電力[1]	21 dBm（2.4 GHz 時） 20 dBm（5 GHz 時）

1 国によって異なります。周波数と出力制限はユニットの起動時に設定されます。

無線 WAN（3G / 4G / LTE / 5G）の仕様

3G / 4G / LTE 機能	710-5G
モデム	Telit FN990A28
対応地域	グローバル
LTE カテゴリ	Cat-19
キャリア・アグリゲーション	対応
3G フォールバック	HSPA+
SIM スロット	デュアル物理 SIM+シングル eSIM（シングル・スタンバイ）
LTE バンド	B1, B2(B25), B3, B4(B66), B26(B5, B18, B19), B7, B8, B12(B17), B13, B14, B20, B28, B29(DL), B30, B32(DL), B34, B38, B39, B40, B41, B42, B43, B46(LAA), B48(CBRS), B66, B71
5G バンド	5G FR1 バンド、n1、n2、n3、n5、n7、n8、n12、n13、n14、n18、n20、n25、n26、n28、n29、n30、n38、n40、n41、n48、n66、n71、n75、n76、n77、n78、n79
アンテナ	主および補助（SMA コネクタ経由）

仮想 Edge の仕様

プライベート・クラウド（ハイパーバイザ）

デバイス	最大スループット	トンネルの最大数*	1 秒あたりのフロー数	同時フローの最大数	ルートの最大数	セグメントの最大数*
ESXi Virtual Edge（2 コア、VMXNET3）	1.5 Gb/s（1300B） 900 Mb/s（IMIX）	50	2400	240,000	35,000	128
KVM Virtual Edge（2 コア、Linux ブリッジ）	800 Mb/s（1300B） 250 Mb/s（IMIX）	50	2400	240,000	35,000	128
KVM Virtual Edge（2 コア、SR-IOV）	1.5 Gb/s（1300B） 900 Mb/s（IMIX）	50	2400	240,000	35,000	128
ESXi Virtual Edge（4 コア、VMXNET3）	4 Gb/s（1300B）1.5 Gb/s（IMIX）	400	4800	480,000	35,000	128
ESXi Virtual Edge（4 コア、SR-IOV）	5 Gb/s（1300B）2 Gb/s（IMIX）	400	4800	480,000	35,000	128
KVM Virtual Edge（4 コア、Linux ブリッジ）	1 Gb/s（1300B）350 Mb/s（IMIX）	400	4800	480,000	35,000	128
KVM Virtual Edge（4 コア、SR-IOV）	4 Gb/s（1300B）1.5 Gb/s（IMIX）	400	4800	480,000	35,000	128
ESXi Virtual Edge（8 コア、VMXNET3）	6 Gb/s（1300B）2 Gb/s（IMIX）	800	28,800	1.9M	35,000	128
ESXi Virtual Edge（8 コア、SR-IOV）	6 Gb/s（1300B）3 Gb/s（IMIX）	800	28,800	1.9M	35,000	128
KVM Virtual Edge（8 コア、SR-IOV）	6.5 Gb/s（1300B）3.2 Gb/s（IMIX）	800	28,800	1.9M	35,000	128

Edge の構成

	2 vCPU	4 vCPU	8 vCPU	10 vCPU
最小メモリ（DRAM）	8 GB	16 GB	32 GB	32 GB
最小ストレージ	8 GB	8 GB	16 GB	16 GB
サポート対象のハイパーバイザ	ソフトウェア・バージョン 4.0 以降：ESXi 6.5U1、6.7U1、7.0 KVM Ubuntu 16.04 および 18.04			
サポート対象のパブリック・クラウド	AWS、Azure、GCP、Alibaba			
サポート・ネットワーク I/O	SR-IOV、VirtIO、VMXNET3			
必要なホスト設定	・2.0 GHz 以上の CPU ・CPU 構成： - AES-NI が有効 - 省電力が無効 - CPU ターボが有効 - ハイパースレッディングが無効 - 最小の命令セット SSE3、SSE4、および RDTSC 命令 - 推奨される命令セット AVX2 または AVX512 ・VMware ESXi に必要な設定： - CPU 予約 – 最大 - CPU シェア – 高 - メモリ予約 – 最大 - 遅延感度 – 高			

備考：パフォーマンスの測定には、Intel® Xeon® CPU E5-2683 v4 @ 2.10 GHz（AES-NI）を使用しました。

パブリック・クラウド

Amazon Web Services（AWS）

AWS インスタンス・タイプ	c5.large	c5.xlarge	c5.2xlarge	C5.4xlarge
最大スループット	100 Mb/s（1300B） 50 Mb/s（IMIX）	200 Mb/s（1300B） 100 Mb/s（IMIX）	1.5 Gb/s（1300B） 450 Mb/s（IMIX）	3 Gb/s（1300B） 1 Gb/s（IMIX）
トンネルの最大数	50	400	800	2,000
1 秒あたりのフロー数	1,200	2,400	4,800	9,600
同時フローの最大数	125,000	250,000	550,000	1.9M
ルートの最大数	35,000	35,000	35,000	35,000
セグメントの最大数	128	128	128	128

備考：c5.2xlarge と c5.4xlarge のパフォーマンスとスケールの数値は、AWS 拡張ネットワーキング（ENA SR-IOV ドライバ）を「有効」にした状態に基づいています。

Google Cloud Platform

GCP インスタンス・タイプ	n2-highcpu-4	n2-highcpu-8	N2-highcpu-16
最大スループット	1.5 Gb/s（1300B） 750 Mb/s（IMIX）	4.4 Gb/s（1300B） 1.5 Gb/s（IMIX）	6.5 Gb/s（1300B） 1.9 Gb/s（IMIX）
トンネルの最大数	50	400	800
1 秒あたりのフロー数	1,200	2,400	4,800
同時フローの最大数	125,000	250,000	550,000
ルートの最大数	35,000	35,000	35,000
セグメントの最大数	128	128	128

Microsoft Azure（高速ネットワークなし）

Azure VM シリーズ	D2d v4	D4d v4	D8d v4	D16d v4
最大スループット	100 Mb/s（1300B） 50 Mb/s（IMIX）	200 Mb/s（1300B） 100 Mb/s（IMIX）	1 Gb/s（1300B） 450 Mb/s（IMIX）	1 Gb/s（1300B） 450 Mb/s（IMIX）
トンネルの最大数	50	400	800	2,000
1 秒あたりのフロー数	1,200	2,400	4,800	9,600
同時フローの最大数	125,000	250,000	550,000	550,000
ルートの最大数	35,000	35,000	35,000	35,000
セグメントの最大数	128	128	128	128

Microsoft Azure（高速ネットワークあり）

Azure VM シリーズ	Ds3_v2	Ds4_v2	Ds5_v2	D4d_v5	D8d_v5	D16d_v5
最大スループット	2.5 Gb/s (1300B) 1.5 Gb/s（IMIX）	5.3 Gb/s (1300B) 2.7 Gb/s（IMIX）	6.5 Gb/s (1300B) 3.1 Gb/s（IMIX）	4.5Gb/s (1300B) 1.3 Gb/s（IMIX）	6.3 Gb/s (1300B) 2.7 Gb/s（IMIX）	6.4 Gb/s (1300B) 2.9 Gb/s（IMIX）
トンネルの最大数	400	800	2,000	400	800	2,000
1 秒あたりのフロー数	2,400	4,800	4,800	2,400	4,800	4,800
同時フローの最大数	250,000	550,000	550,000	250,000	550,000	550,000
ルートの最大数	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000
セグメントの最大数	128	128	128	128	128	128

1.Azure 高速ネットワークはリリース 5.4.0 以降でのみサポートされます。

2.高速ネットワークは、Connect-X4 および Connect-X5 NIC でのみサポートされます。

Edge のプラットフォームとソフトウェア・リリースの対応表

Edge / ソフトウェアのバージョン	4.5.x	5.0.x	5.1.x	5.2.x	5.4.x	6.0	6.1	6.2
710-W	-	-	-	• 5.2.2+	-	•	•	•
710-5G	-	-	-	• 5.2.2+	-	•	•	•
720	-	-	-	• 5.2.2+	-	•	•	•
740	-	-	-	• 5.2.2+	-	•	•	•

Edge 7x0 Series Supported SFP Lists

Supplier	Orderable SKU	Applicable Edges	Speed	Interface Type	Description	Considerations
VarData	VMware-1G-T	710-W 710-5G, 720, 740	1 G	Copper	I. VMware SFP Transceiver II. 1000 Base-T 100m copper RJ45	I. Supports Rx LOS (Loss of Signal), which is required when SFP's are deployed in a pair of Edges using a High Availability topology. II. TAA by request. https://vardata.com/vmware-1g-t
VarData	VMware-1G-SX	710-W, 710-5G, 720, 740	1 G	SX	I. VMware SFP Transceiver II. 1000 Base-SX 550m 850nm LC MMF	I. Dell 407-BBOR Equivalent. II. TAA by request. https://vardata.com/vmware-1g-sx
VarData	VMware-1G-LX	710-W, 710-5G, 720, 740	1 G	LX	I. VMware SFP Transceiver II. 1000 Base-LX 10km 1310nm LC SM	I. Dell 407-BBOO Equivalent. II. TAA by request. https://vardata.com/vmware-1g-lx
VarData	VMware-10G-SR	720, 740	10 G	SR	I. VMware SFP+ Transceiver II. 10GBase-SR 300m 850nm LC MMF	I. Dell 407-BCSR Equivalent. II. TAA by request. https://vardata.com/vmware-10g-sr
VarData	VMware-10G SR-D-TAA	720, 740	1 G / 10 G	SR	I. VMware SFP+ Transceiver II. 10GBase-SR 300m 850nm MMF Dual 1G/10G	I. Dell 407-BBVJ Equivalent. II. TAA by request. https://vardata.com/vmware-10g-sr-d-taa/
VarData	VMware-10G-LR	720, 740	10 G	LR	I. VMware SFP+ Transceiver II. 10 Base-LR 10km 1310nm LC SM 10G rate only	I. Dell 407-BBOP Equivalent. II. TAA by request. https://vardata.com/vmware-10g-lr/
VarData	VMware-10G LR-D-TAA	720, 740	1 G / 10 G	LR	I. VMware SFP+ Transceiver II. 10GBase-LR 10km Dual 1G/10G rate	I. Dell 407-BBZV Equivalent. II. TAA Compliant. https://vardata.com/vmware-10g-lr-d-taa/

規制およびコンプライアンス認証

ソフトウェア・ライセンス	製品説明
EMC	FCC（米国） CE（欧州） R-Mark（日本） SRRC（中国） KCC（韓国） NCC（台湾） ICES-003 EN 55022 CISPR 22 AS/NZS 3548 VCCI CNS 13438 EN 300-386 EN 61000（イミュニティ） EN 55024 CISPR 24 EN 50082-1 CISPR 35（Edge 510/510-LTE/6x0/3x00 のみ） EN 55035（Edge 510/510-LTE/6x0/3x00 のみ）
安全性	UL 60950-1 UL 62368-1 CAN/CSA C22.2 EN 60950-1 EN 62368-1 AS/NZS 60950-1 AS/NZS-62368-1 IEC 60950-1 IEC 62368-1 GB-4943（CCC）
RoHS	準拠

保証

Arista VeloCloud SD-WAN 7x0 シリーズは、1 年間の制限付きハードウェア保証の対象で、製品を受領してから 10 営業日以内の部品提供、修理、または交換を保証します。

サービスおよびサポート

翌営業日および 4 時間以内の高度なハードウェア交換を含むサポート・サービスが提供されています。サービス拠点については、以下を参照してください。http://www.arista.com/en/service

アリスタネットワークスジャパン合同会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-7-2 東京サンケイビル 27F
Tel:03-3242-6401

西日本営業本部
〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー 19F
Tel: 06-6133-5681

お問い合わせ先
Japan-sales@arista.com

www.arista.com/jp

Copyright © 2025 Arista Networks, Inc.
Arista のロゴ、および EOS は、Arista Networks の商標です。その他の製品名またはサービス名は、他社の商標またはサービス商標である可能性があります。

2025 年 8 月 7 日 04-0063-03